

## 編集後記

今回初めて編集委員を担当し、入社以来所属している駆動部品の進歩をあらためて認識しました。

競争はグローバル化し、小型化・軽量化・低コストの要求はより厳しいものとなることでしょう。その中で、ジェイテクト製品をお客様に選んでいただくためには、独自の技術や付加価値をつけ、ジェイテクトの製品を使いたい、と願っていただくことも必要だと思えます。

ジェイテクトエンジニアリングジャーナルが素晴らしい技術をアピールし、今後の商談に繋がることを願い、また自分自身もより良い製品を作り出せるように努力したいと思います。（中村）

『え！僕ですか？』というのが、編集後記執筆の依頼をいただいた際の驚きにも似た正直な感想でした。今回、編集作業に関わらせていただくという初めての経験に戸惑いながらも、充実した時間をプレゼントいただけたことに感謝しております。

担当させていただいたステアリング製品は、No.1 & Only One の存在として顧客への価値を提

供し続けるという重大なミッションを担いつつ、激化するグローバル競争と製品のコモディティ化といった非常に厳しい環境におかれています。この難局を打破すべく市場トレンドを先読みした商品力強化に繋がる技術がこのジェイテクトエンジニアリングジャーナルから今後も発信され続けられますように！・・・と強く思います。（鈴木）

今回初めて編集委員を勤めさせていただきました。今回の投稿ではジェイテクトで燃料電池自動車用高圧水素部品の開発、製造を行なっていることを社外・社内の方々に広く知っていただく良い機会を与えていただきました。旧豊田工機時代に高圧水素ガスについて全く知識が無い状態から開発を始め、愛知万博で走った初代の燃料電池バスから何代かの製品を経て、試作レベルから少し量産に近づき、皆さんにご紹介出来るようになりました。高圧水素や燃料電池自動車について詳しくない方でも内容を理解していただけるような文章にするのに苦労しましたが、少しでも興味を持っていただきますと幸いです。（畔柳）

**JTEKT ENGINEERING JOURNAL**

No.1013 (2015)

発行 2015年10月

編集委員会  
委員長 近藤則人  
委員 稲田 豊 石橋仁也 榎 俊光  
西村慎二 村上哲也 渡邊幸博  
齋藤晴彦 青木和則 小川友樹  
中村康文 鈴木博之 畔柳宗利  
出口真司 藤田大介  
  
事務局 中野 淳 奥村朋子 蔵留昭司  
野口絵里加

発行人 瀬川 治彦  
編集人 編集委員会  
発行所 〒634-8555 奈良県橿原市十市町333番地  
Tel 0744 (24) 5964  
Fax 0744 (22) 8015  
  
印刷・製本 デジタル総合印刷株式会社  
〒546-0002 大阪市東住吉区杭全2-10-1

© COPYRIGHT 2015 BY JTEKT CORPORATION

お願い：JTEKT ENGINEERING JOURNALの送付先の変更あるいは取消に関するご連絡は下記へお願い致します。  
営業本部 営業統括部 Tel 06(6245)2220 Fax 06(6244)0814